

# あわぎんホールが ちゅんちゅん あわぎんホールが

お問い合わせ

公益財団法人 徳島県文化振興財団  
あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)

TEL/088-622-8121

FAX/088-622-8123

MAIL/jigyo@kyoubun.or.jp





ホール

# 劇場から文化芸術が飛び出す

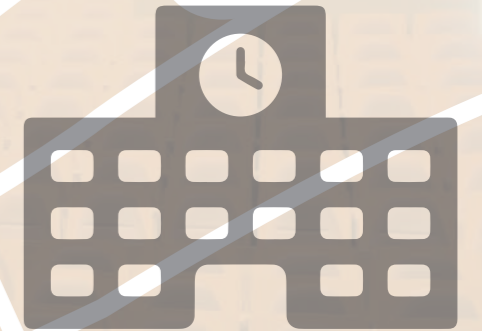
あわぎんホールを管理運営している『公益財団法人 徳島県文化振興財団』では、教育普及育成事業として、県内の教育機関や福祉施設に芸術家(アーティスト)を派遣する事業をしています。文化芸術の鑑賞機会の充実をはじめ、相互コミュニケーション能力や非認知能力の育成など、文化自身の本質的価値だけでなく文化芸術(アート)を活かした公演やワークショップを展開。さまざまなアーティストが学校や施設に出向く……つまり、“あわぎんホール”があなたのところへやってくるのです。

## 事業の仕組みをじっくり読む

次のページをめくる

### CONTENTS

- 03 あわぎんホールの『芸術家派遣事業』の仕組み
- 05 とある日の実施レポート
- 06 Pick Up! アーティストインタビュー
- 07 PHOTO GALLERY
- 10 参加者アンケート



## 実施の様子をさらりと見る

下記のQRコードを読み取る



あわぎんホールの芸術家派遣事業について、約4分30秒の動画にまとめました。アーティストたちの演奏や子どもたちの反応など実施の様子を収録しているほか、事業に対する思いもご紹介します。



# 『芸術家派遣事業』の仕組み

## 実施費用は無料

本事業は、あわぎんホールの自主財源をはじめ、各種助成金を活用し、文化庁・徳島県教育委員会・あわぎんホールの三者が主催となって実施いたします。招致するアーティストへの旅費や謝金などを学校や施設側で負担いただく必要は一切ありません。

## 招致する芸術家は幅広く活躍するプロが中心

あわぎんホール主催の公演に出演しているアーティストをはじめ、全国各地で「アウトリーチ※」を積極的に実施しているダンサーや国内外で活躍する著名な演奏家など、さまざまなプロフェッショナルな方を中心に、ニーズにあった事業を展開しています。

※アウトリーチとは、「手を伸ばすこと」「福祉における（地域社会へ）奉仕活動」「公共機関の出張前サービス」という意味。日頃、文化芸術にふれることが少ない方々に対して体験できる機会を提供すること。

## 簡単な手続きでスムーズに実施できる

事業実施にかかる申請書類作成など事務手続きはすべて、あわぎんホールのスタッフが行います。また、アーティストの選定や当日の会場での音響セッティングといったテクニカルな面もホールスタッフが主体となって進めます。ご用意いただく書類は、応募時の希望調査票程度です。

※P.4[事業の流れ]をご参照ください。

本物の芸術を無料で気軽にお届けします。

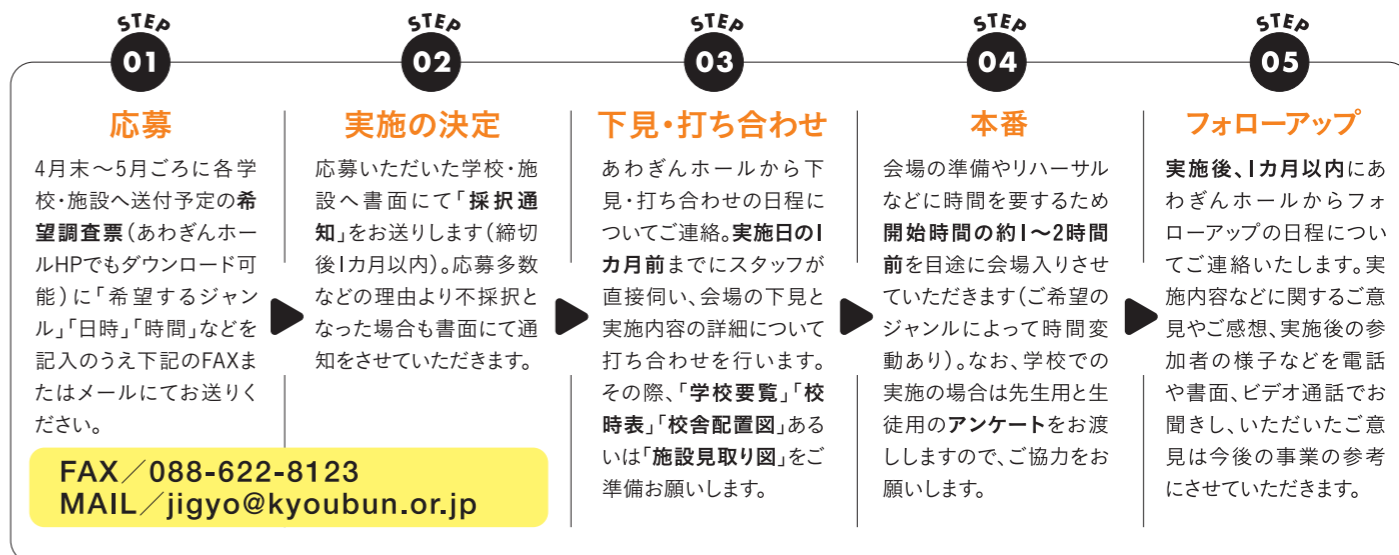


## 生の文化芸術から得られる感性を

「すべての人が芸術にふれられるように、あらゆる場所に飛びだせ、アート」。そんな理念のもと、10年以上、徳島県内の多くの教育機関や福祉施設に芸術家を派遣してきました。実績を積み重ねて感じるのは、素直な感性を持つ子どもたちはアートを楽しむことが得意ということ。幼い頃から本物の芸術にふれることで豊かな人間性や多様な個性を育めるのだと思います。見て、聞いて、体験して、文化芸術を感じてもらえればうれいです。

公益財団法人  
徳島県文化振興財団

## 事業の流れ



## 活用について

- 対象は?** 教育機関(小・中・高等学校・特別支援学校)、福祉施設など参加人数はジャンル・内容によって異なります。事前にご相談ください。
- 会場は?** 多目的室、音楽室、会議室、中庭、体育館など実施ジャンル・対象人数などによって適する広さが異なります。大きな音が出ることもありますので、周辺状況なども含め事前にご相談ください。
- 実施時間は?** 1回につき45～90分程度学校で実施の場合、1校時の授業に合わせることもできます。また、児童生徒の発達段階に合わせて、複数回に分けて行うことも可能です。実施内容に適する時間が異なるので、事前にご相談ください。
- 費用は?** 無料です助成金などの活用をしながら事業を実施しますので、学校・施設側での負担はありません。ただし、湯茶準備のご協力、冷暖房設備の使用をお願いする場合があります。

## 派遣できるジャンル

- 伝統文化** 能・狂言、人形浄瑠璃(語り・三味線・人形遣い)、落語、浪曲 ほか
  - 邦楽** 三曲(箏・三味線・尺八)、長唄、和太鼓 ほか
  - 洋楽** ジャズ、軽音楽、声楽、各種弦楽器・管楽器(ヴァイオリン・トロンボーン・サクソフォン・クラリネット・ピアノなど) ほか
  - ダンス** コンテンポラリーダンス ほか
  - 創造芸術** 廃品で楽器作り ほか
- ※掲載のないジャンルでも希望があれば調整させていただきます。ぜひ一度ご相談ください。  
※選べるのはジャンルのみです。芸術家や演目はホールスタッフがニーズにあうようコーディネイトします。

## 実施の可能性は無限大です

招致する芸術家は多くとも「6名」の小編成です。クラス・学年単位など、少人数を対象に、小さなお部屋でも距離が近く、親しみやすい内容を実施することができます。

### 実際の活用事例

- 邦楽(地唄・三曲)・・・中学校・視聴覚室
- 洋楽(チェロ&ピアノ)・・・小学校・会議室
- コンテンポラリーダンス・・・小学校・体育館
- 邦楽(和太鼓)・・・児童養護施設・食堂など

## ● コンテンポラリーダンスでの実施事例(※小学校) ●

|          |  |
|----------|--|
| 対象者数     | 低学年(1～3年)40人 / 高学年(4～6年)47人 ※2部に分割   |
| 実施会場     | 体育館(控室としてランチルームも使用)  |
| 実施スケジュール | 8:30 事務局・アーティスト到着、最終打ち合わせ<br>9:30 ワークショップ(低学年)開始 — 60分間<br>10:30 終了・休憩<br>11:00 ワークショップ(高学年)開始 — 60分間<br>12:00 終了・撤収 |
| 特記事項     | ○音響セットをホールより持込、セッティング<br>○駐車場2台分使用(芸術家、および機材車)<br>○低学年に2名、高学年に3名、発達障がい児童が在籍  |



# とある日の実施レポート

本番ではどのような流れで開催されるのか、実際の様子をご紹介します。この日、伺ったのは徳島県西部にある三好市立井川中学校。全校生徒約60名と地域の住民数名を観客に、和太鼓のアーティストによる演奏とワークショップを実施しました。



[邦楽]  
和太鼓



オリジナル曲と子どもたちの世代に人気のポップス音楽なども交えながら複数曲を披露。

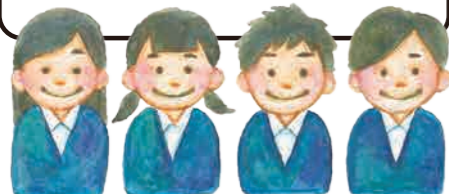
この辺りはホールが少なく、生徒たちが市街地まで足を運んで芸術鑑賞することは難しいです。そのため、学校で本物を見る機会を大切にしています。今回は、保護者の方をはじめとする地域の方にも見ていただけるようにしました。

三好市立井川中学校 教頭



## 子どもたちの声

- 力強く、楽しそうに演奏するアーティストの姿に元気をもらいました。
- 太鼓を叩く力が思っていた以上に必要でびっくりしました！貴重な体験ができてうれしかったです。
- 私もこんな風に演奏したいと思いました。



01 開始2時間ほど前に参加アーティストがあわぎんホールスタッフと一緒に到着。速やかに音響などの機材を搬入し、セットの設営に取り掛かります。先生たちの準備は不要です。



02 準備の合間にホールスタッフ、担当の先生、アーティストで最終の打ち合わせを行い、本日の流れを確認。設営が完了したらアーティストは控室で衣装に着替えて音合わせを行います。



03 本番がスタート！本格的な演奏の迫力に生徒たちは釘付け。楽器の説明やリズムの覚え方も学びます。最初は緊張気味の生徒たちもアーティストたちのかけ声に徐々に身体が動き始めます。



04 ワークショップでは、輪になって一つの太鼓を2~4人でシェアして演奏。初めて演奏する大きな和太鼓に興味津々な生徒たち。思いっきり叩いて、スッキリした表情を見せてくれました。

## Pick Up! アーティストインタビュー

# 和太鼓×マリンバ GONNA 小林辰哉さん

ワールド・ミュージックとしての和太鼓を追求し、マリンバとのアンサンブルで唯一無二の演奏活動を行うGONNA(ガナ)。阿波おどりとコラボレーションを行うなど、多方面から注目される打楽器集団です。代表の小林辰哉さんに芸術家派遣事業への思いをお聞きしました。

## 子どもたちに伝えたいのは

# 身体の芯まで“本物の音楽”が響く体験

**和太鼓の素晴らしさからプロの和太鼓奏者へ**

あわぎんホールの芸術家派遣事業に携わることになったのは、およそ10年前くらいだったと思います。最初のきっかけは、徳島県出身の作曲家である三木稔先生の追悼コンサートでした。GONNAで三木先生の楽曲を演奏していたこともあり、そのご縁からお招きいただくようになったと記憶しています。僕は10歳から父がリーダーを務める「鬼島太鼓」で和太鼓を始めたのですが、中学・高校時代は野球に夢中でした。やりたいことを見つけるため、高校卒業と同時に渡米したんです。そこで和太鼓の素晴らしさが忘れられず、後に日本の重要無形文化財にあたる National Heritage Fellowshipを受賞した田中誠一氏に入門。世界各国のステージで和太鼓奏者として経験を積み、1997年に帰国しました。GONNAの結成は2003年ですから、今年20周年を迎えます。

**閉塞感を吹き飛ばすような時間をつくりたい**

GONNAの芸術家派遣事業では、常に子どもたちの固定観念を払拭したいと考えています。和太鼓といえば「夏祭りの櫓の上で叩くもの」というイメージがありますよね。でも、僕たちの演奏からは「こんなに自由なんだ!」「こんなにかっこいいんだ!」という部分を感じてほしいんです。そして、ただ演奏を聴いてもらうだけではなく、実際に子どもたちが和太鼓を叩く時間を設けている点も、芸術家派遣事業ならではの特徴でしょう。今は何かに本気で取り組む機会が少なかったり、先生方も子どもたちへの指導が難しい時代です。どこか閉塞感がありますよね。GONNAのワークショップでは、全力で和太鼓を叩いてもらったり、客席側から手拍子で参加してもらったり、その場にいる全員が、モヤモヤを吹き飛ばすような時間を目指しています。

**音楽の持つ可能性を子どもたちへ伝えるために**

今の時代は、サブスクやYouTubeなど、さまざまな方法で手軽に音楽を聴くことができます。その一方で、長引くコロナ禍の影響により、生の演奏を耳にすることが激減し、感受性を育む機会が失われてしまいました。芸術家派遣事業のワークショップでも、みんなが声が出せなくなったり、客席へ入っていけなくなるなど、従来のやり方が難しくなっていると感じています。それでも、僕たちは和太鼓とマリンバの演奏に思いを寄せ、子どもたちに音楽の楽しさや面白さを伝えていくつもりです。身体の芯まで音が響く体験は、なかなかできないもの。「GONNA」という名前には「可能性」という意味も込めています。本気で大人が頑張る姿勢を見せたり、実際に太鼓を叩く経験を通じて、何かを学んでくれたら、それに勝る喜びはありません。

## 小林 辰哉

Tatsuya Kobayashi

長野県出身。10歳より和太鼓を始め、高校卒業と同時に渡米。米国版重要無形文化財受賞者である田中誠一氏に師事。和太鼓奏者として世界各国で公演、帰国後の2003年にGONNAを結成。日本各地で幅広い活動を展開している。







**[ダンス]**

**コンテンポラリーダンス**

コロナ禍で生徒たちが体を動かす機会が減っていたので、心身のリフレッシュになればと思ってダンスをセレクト。身体能力のレベルに差があっても自由気ままに踊るコンテンポラリーダンスならみんなで楽しめると思いました。

徳島県立国府支援学校 教員



まずはダンサーたちの自己紹介からスタート！あいさつの時から大きな身ぶり手ぶりで楽しませてくれる。

足や腕をしっかり動かしてウォーミングアップ！

寝転がったストレッチも。



のびのび、いきいき、くるくると自由に体育館いっぱい使ってダンシング♪ 身体の動きに正解・不正解はない！



ダンサーの「せーの」のかけ声でポーズ。 「あなたの決めポーズはどんなかな？」



退場時はダンサーがお見送り♪ ハイタッチ！！

**子どもたちの声**

- フィギュアスケート選手のポーズをしました！
- みんなと一緒に踊って面白かったです。
- またコンテンポラリーダンスをしたいです。
- 僕は料理体操をしました！
- 前に出て踊れたことが楽しかったです。



**[伝統文化]**

**阿波人形浄瑠璃**

新野地区には歴史のある人形座があるけれど、なかなか人形浄瑠璃を鑑賞する機会がありません。自分たちの暮らす地域の伝統芸能を学ぶことができたと同時に、楽しい思い出になったのではないかと思います。

阿南市立新野小学校 教頭



阿波人形浄瑠璃の歴史や人形遣いが操る人形、その人形の仕組みを紹介してくれるほか、感情や性別、年齢によって異なる手足の動かし方の表現なども丁寧に教えてくれる。

実際に人形を動かすワークショップはじゃんけんで勝ち残った人が体験。「触ってみたい!」と、たくさんの手があがった。

人形座の方々がやさしくレクチャー。3人で一つの人形を動かすよ。



この日は、ほとんどの生徒が阿波人形浄瑠璃を見るのは初めて。低学年から高学年まで真剣な眼差しで見聞かしている。



人形を動かしながら体育館を一周。みんなの近くでお披露目。



最後は古典演目の「えびす舞」を上演。扇子を振り回したり、タイを釣ったり、優雅で華やかな動きは見ごたえがある。



**子どもたちの声**

- 人形のからくりを知れて面白かったです。
- 巧みに人形を動かす演劇に感動しました。
- 同じ地区の中学校に民芸部があるので、中学生になったら入部して人形浄瑠璃に挑戦しようと思います。





